



保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)

特別勘定(世界分散型40AL(501)/世界分散型20AL(502))

四半期運用レポート

2007年7月～2007年9月

STATE STREET
GLOBAL ADVISORS | SSGA

【利用する投資信託の委託会社】ステート・ストリート投信投資顧問株式会社

ステート・ストリート投信投資顧問株式会社は、世界有数の金融機関である米国ステート・ストリート銀行グループに属します。1998年10月1日に業務を開始、投資信託・投資顧問業務を幅広く展開しています。また、母体であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(SSgA)は、世界有数の資産運用額を誇る米国ステート・ストリート銀行の資産運用部門です。ステート・ストリート銀行は、1792年に米国ボストンに設立された歴史と伝統ある金融機関です。

- ・アクサ生命保険株式会社の「保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)」は、特別勘定で運用を行う保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・当資料は、アクサ生命保険株式会社の「保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)」の運用状況等を開示するためのものであり、生命保険の募集を目的としたものではありません。
- ・当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・商品内容の詳細については「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」、「商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」をあわせてご覧ください。
- ・当資料に記載されている各表にある金額、比率、ファンドの資産構成等はそれぞれの項目を四捨五入等をしているので、合計等と合致しないことがあります。

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の四半期運用レポート(2007年7月~2007年9月)

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
・当ページは、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート投信投資顧問株式会社が作成した運用環境を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

運用環境 [2007年7月~9月]

【日本株式市場】

日本株式市場は、国内外の堅調な経済指標を追い風に堅調な展開で始まりましたが、米サブプライムローン問題(米国の低信用住宅ローン)に起因する信用収縮懸念からTOPIXは8月中旬に1,500ポイントを下回る水準まで大幅に下落しました。その後、米金融当局が緊急利下げを行ったことをきっかけに、国内株式市場は落ち着きを取り戻し1,616.62ポイントで終了しました。

【外国株式市場】

外国株式市場は、米サブプライムローン問題に端を発する信用収縮懸念が広がり株価は大幅に下落しましたが、米連邦準備制度理事会(FRB)が8月に公定歩合の緊急引き下げを、さらに米連邦公開市場委員会(FOMC)が9月にFF金利の引き下げを行ったことから、世界的に株式市場が落ち着きを取り戻しました。

【日本債券市場】

日本債券市場は、米サブプライムローン市場の混乱を受けて質への逃避的に債券が選好されたことに加え、各国中銀による公定歩合引き下げや資金供給など緊急の対応が実施される中で日銀の利上げ観測が後退したことから、利回りが低下する堅調な展開となりました。期後半以降は、原油価格が史上最高値を更新するなど商品市況が上昇を続ける中でインフレ懸念が急速に強まった米国と連動して金利が上昇する軟調な展開に転じました。日本10年国債利回りは、前期末の1.88%から0.19%低下して1.69%となりました。

【外国債券市場】

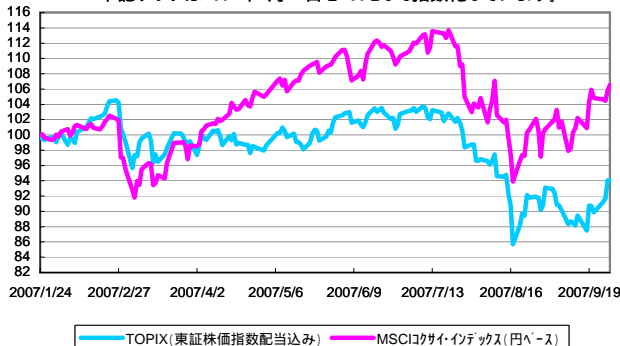
外国債券市場は、米サブプライムローン市場の混乱を受けたりスク回避傾向から債券が買い進まれ、金利が大きく低下する堅調な展開となりました。9月に入ると、軟調な経済指標の発表から景気減速懸念が強まり一段と利回りが低下したものの、その後はFOMCが市場予想を上回る利下げを実施する中、原油等商品価格の上昇からインフレ懸念が高まり、期末にかけては長期金利が上昇に転じました。米10年国債利回りは前期末から0.44%低下して4.59%となり、独10年国債利回りは0.25%低下の4.33%となりました。

【外国為替市場】

外国為替市場は、米サブプライムローン市場の混乱を受けてリスク回避傾向が高まり、円キャリートレードを手仕舞う動きを背景に8月中旬にかけて大幅な円高となりました。その後は、各国中銀による資金供給を受けてリスク回避姿勢が弱まったものの、FOMCが市場予想を超える0.5%の利下げを実施したことからドル円の反発は限定的となり、前期末の123円台から115円台への下落となりました。一方で追加利上げ観測が残存するユーロは、サブプライム問題が緩和に向かい期末にかけては上昇しに転じました。四半期では、165円台から163円台への下落となりました。

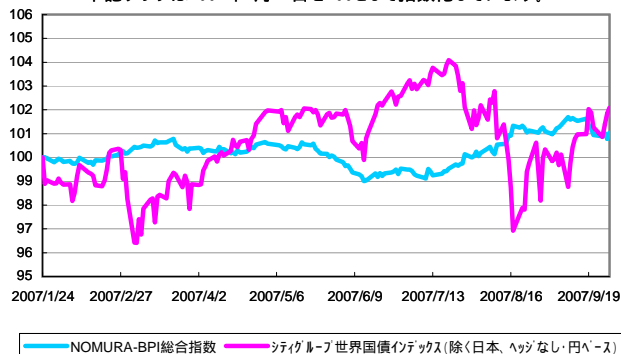
日本と外国の株式市場の推移

*下記グラフは2007年1月24日を100として指数化しています。



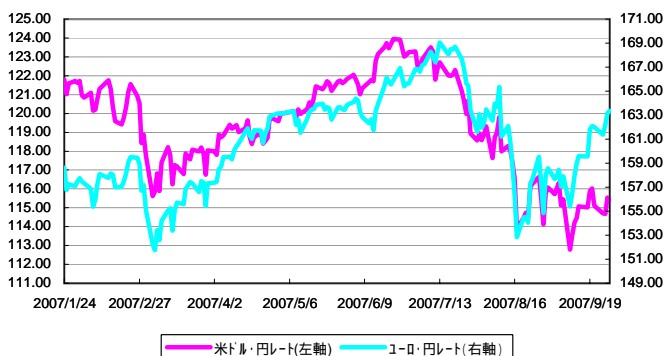
日本と外国の債券市場の推移

*下記グラフは2007年1月24日を100として指数化しています。



出所:ジェネリック日本利付国債残存10年単利(ブルームバーグ)
出所:ジェネリック米国国債10年およびドイツ国債10年の利回り(ブルームバーグ)

外国為替市場の推移



出所:株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信相場値

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
TEL: 0120 375 193
アクサ生命株式会社 <http://www.axa.co.jp/life/>

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の四半期運用レポート(2007年7月~2007年9月)

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
 ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート投信投資顧問株式会社の裁量の範囲外となります。

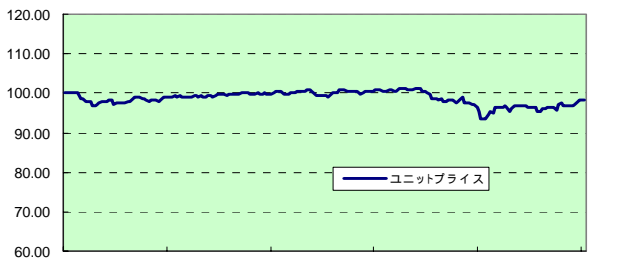
特別勘定の運用状況 [2007年9月末日現在]

特別勘定名(利用する投資信託)	利用する投資信託の運用方針
世界分散型40AL(501) (ステート・ストリート4資産バランス40VA <適格機関投資家限定>)	当ファンドは、 ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券20%、 ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券30%、 ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券20%、 ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券30%* を基本配分比率とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行ないます。 *当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入外貨建資産の50%部分について、原則として為替ヘッジを行ないます。 各受益証券の時価変動等に伴う基本配分比率の変化に関しては、資産ごとに一定の変動幅を設け調整を行ないます。 当ファンドの主なリスク：価格変動リスク、信用リスク、カントリーリスク、為替リスク
世界分散型20AL(502) ステート・ストリート4資産バランス20VA <適格機関投資家限定>)	当ファンドは、 ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券10%、 ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券40%、 ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券10%、 ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券40%* を基本配分比率とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行ないます。 *当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないます。 各受益証券の時価変動等に伴う基本配分比率の変化に関しては、資産ごとに一定の変動幅を設け調整を行ないます。 当ファンドの主なリスク：価格変動リスク、信用リスク、カントリーリスク、為替リスク

特別勘定のユニットプライスの推移

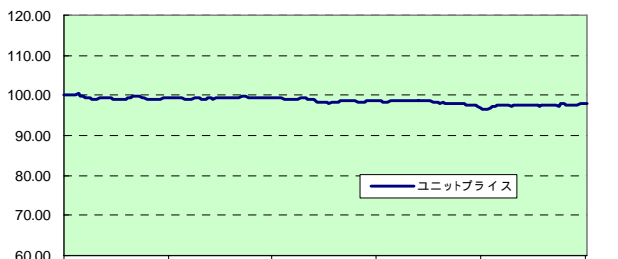
特別勘定のユニットプライスは、各特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。

1.世界分散型40AL(501)



特別勘定のユニットプライスは、特別勘定の設定日(2007年2月20日)を100.00として計算しております。

2.世界分散型20AL(502)



特別勘定のユニットプライスは、特別勘定の設定日(2007年2月20日)を100.00として計算しております。

特別勘定のユニットプライス	騰落率(%)
2007年9月末	98.12 過去1ヶ月 1.34
2007年8月末	96.82 過去3ヶ月 -2.30
2007年7月末	98.61 過去6ヶ月 -0.24
2007年6月末	100.43 過去1年 -
2007年5月末	100.42 過去3年 -
2007年4月末	99.63 設定来 -1.87

・騰落率は、該当月の月末のユニットプライスに対する今月末のユニットプライスの変動率を表しています。

特別勘定のユニットプライス	騰落率(%)
2007年9月末	98.03 過去1ヶ月 0.27
2007年8月末	97.76 過去3ヶ月 -0.57
2007年7月末	98.15 過去6ヶ月 -1.14
2007年6月末	98.59 過去1年 -
2007年5月末	99.21 過去3年 -
2007年4月末	99.34 設定来 -1.96

特別勘定資産の内訳

項目	世界分散型40AL(501)	
	金額(千円)	比率(%)
その他有価証券	15,417,799	98.3
現預金・コールローン	161,011	1.0
その他	107,499	0.7
合計	15,686,309	100.0

項目	世界分散型20AL(502)	
	金額(千円)	比率(%)
その他有価証券	2,815,500	99.2
現預金・コールローン	17,751	0.6
その他	4,407	0.2
合計	2,837,658	100.0

・各特別勘定で利用している国内投資信託は、いずれも「その他有価証券」の項目に含まれています。
 ・金額の単位未満は四捨五入としました。また、比率については小数点第二位を四捨五入しております。

【引受保険会社】

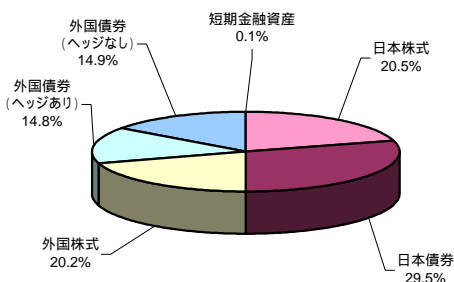
アクサ生命保険株式会社
 〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
 TEL: 0120 375 193
 アクサ生命AXA-LIFE http://www.axa.co.jp/life/

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の四半期運用レポート(2007年7月~2007年9月)

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート投信投資顧問株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート投信投資顧問株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

ステート・ストリート4資産バランス40VA<適格機関投資家限定> [2007年9月末日現在]

ファンドの特色



当ファンドはファミリーファンド方式で運用を行い、実質的に国内外の株式及び公社債等に投資を行いません。

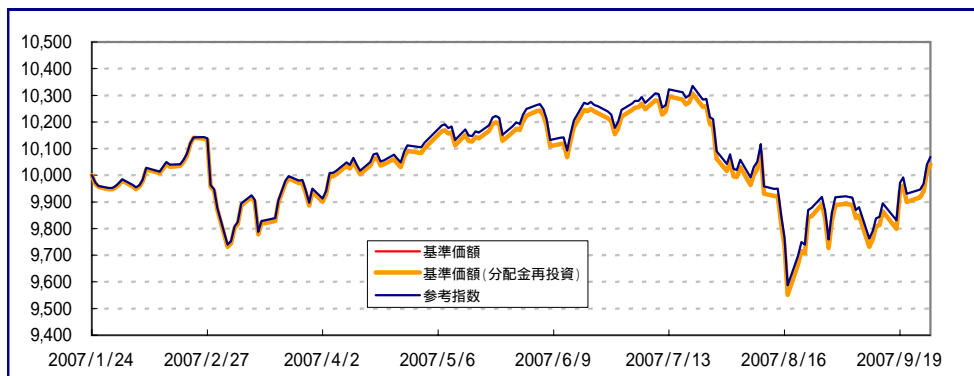
当ファンドが主要投資対象とする各マザーファンドは、それぞれ以下のベンチマーク(運用成果を判断するうえで基準とする指数)と連動する投資成果を目標とする運用を行いません。

- ・ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券:「TOPIX(東証株価指数配当込み)」
- ・ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券:「NOMURA-BPI総合指数」
- ・ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券:「MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)」
- ・ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券:「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)」*

*当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入外貨建資産の50%部分について、原則として為替ヘッジを行ないますので、当ファンドにおける当該部分のベンチマークは「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)」となります。

基準価額の推移

ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- ・グラフは、ステート・ストリート4資産バランス40VA<適格機関投資家限定>の設定日(2007年1月24日)を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.2625%程度(税抜0.25%程度))控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数は、TOPIX(東証株価指数配当込み)20%、NOMURA-BPI総合指数30%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)20%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)15%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)15%で組み合わせた合成指数です。

概況

	2007/9/28	前月末	前月末比
基準価額	10,040円	9,889円	+151円
純資産総額(百万円)	15,418	13,987	1,432

	2007/9/28	日付
設定来高値	10,307	2007/7/20
設定来安値	9,551	2007/8/17

騰落率

	過去1ヶ月	過去3ヶ月	過去6ヶ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.53%	-1.76%	1.03%	-	-	0.40%
参考指数	1.53%	-1.72%	1.20%	-	-	0.69%
差	-0.01%	-0.04%	-0.17%	-	-	-0.29%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資利回りとは異なります。

資産構成

	基本配分比率	ファンドの資産構成
日本株式	20.0%	20.5%
日本債券	30.0%	29.5%
外国株式	20.0%	20.2%
外国債券(ヘッジあり)	15.0%	14.8%
外国債券(ヘッジなし)	15.0%	14.9%
短期金融資産	0.0%	0.1%
合計	100.0%	100.0%

・ファンドの資産構成は当ファンドに組入れている実質的な資産の比率です(投資信託財産総額比)。

国別および通貨別配分(上位5)

国名	純資産総額比	通貨名	純資産総額比
日本	50.2%	JPY	65.0%
アメリカ	18.6%	USD	14.5%
ドイツ	5.0%	EUR	12.0%
イギリス	4.8%	GBP	3.5%
フランス	4.5%	CAD	1.3%
その他	17.0%	その他	3.6%
合計	100.0%	合計	100.0%

・純資産総額比は為替ヘッジ後です。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

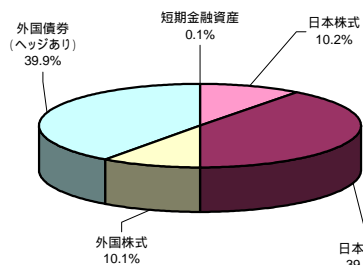
アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
TEL: 0120 375 193
アクサ生命株式会社 <http://www.axa.co.jp/life/>

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の四半期運用レポート(2007年7月~2007年9月)

- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- 特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート投信投資顧問株式会社の裁量の範囲外となります。
- 当ページは、ステート・ストリート投信投資顧問株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

ステート・ストリート4資産バランス20VA<適格機関投資家限定> [2007年9月末日現在]

ファンドの特色



・グラフは2007年9月28日現在の資産構成比です。

当ファンドはファミリーファンド方式で運用を行い、実質的に国内外の株式及び公社債等に投資を行いません。

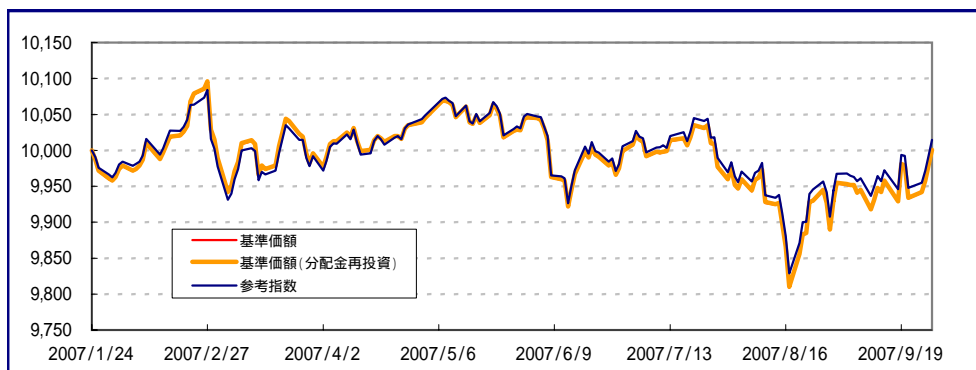
当ファンドが主要投資対象とする各マザーファンドは、それぞれ以下のベンチマーク(運用成果を判断するうえで基準とする指数)と連動する投資成果を目標とする運用を行いません。

- ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券:「TOPIX(東証株価指数配当込み)」
- ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券:「NOMURA-BPI総合指数」
- ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券:「MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)」
- ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券:「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)」*

*当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、当ファンドにおける当該部分のベンチマークは「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)」となります。

基準価額の推移

ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- ・グラフは、ステート・ストリート4資産バランス20VA<適格機関投資家限定>の設定日(2007年1月24日)を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.2625%程度(税抜0.25%程度))控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数は、TOPIX(東証株価指数配当込み)10%、NOMURA-BPI総合指数40%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)10%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)40%で組み合わせた合成指数です。

概況

	2007/9/28	前月末	前月末比
基準価額	10,000円	9,954円	+46円
純資産総額(百万円)	2,815	2,491	324

	2007/9/28	日付
設定来高値	10,095	2007/2/27
設定来安値	9,809	2007/8/17

騰落率

	過去1ヶ月	過去3ヶ月	過去6ヶ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.46%	0.02%	0.05%	-	-	0.01%
参考指数	0.47%	0.09%	0.22%	-	-	0.14%
差	-0.01%	-0.07%	-0.17%	-	-	-0.13%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

資産構成

	基本配分比率	ファンドの資産構成
日本株式	10.0%	10.2%
日本債券	40.0%	39.7%
外国株式	10.0%	10.1%
外国債券(ヘッジあり)	40.0%	39.9%
短期金融資産	0.0%	0.1%
合計	100.0%	100.0%

・ファンドの資産構成は当ファンドに組入れている実質的な資産の比率です(投資信託財産総額比)。

国別および通貨別配分(上位5)

国名	純資産総額比
日本	50.4%
アメリカ	16.4%
ドイツ	5.9%
イタリア	5.2%
フランス	5.2%
その他	16.9%
合計	100.0%

通貨名	純資産総額比
JPY	90.6%
USD	5.2%
EUR	1.8%
GBP	1.2%
CAD	0.4%
その他	0.8%
合計	100.0%

・純資産総額比は為替ヘッジ後です。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
TEL: 0120 375 193
アクサ生命株式会社 http://www.axa.co.jp/life/

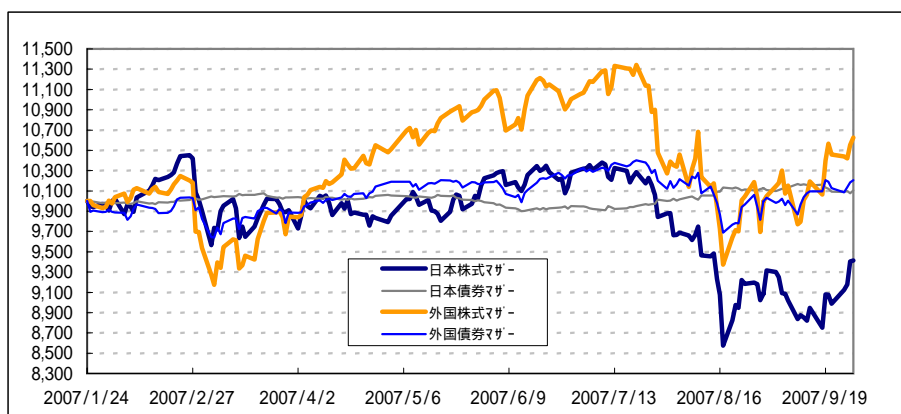
保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06) 特別勘定の四半期運用レポート(2007年7月~2007年9月)

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
 ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート投信投資顧問株式会社の裁量の範囲外となります。
 ・当ページは、ステート・ストリート投信投資顧問株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険 株式会社は一切責任を負いません。

マザーファンドの運用状況 [2007年9月末日現在]

マザーファンドの推移

ここでは、特別勘定で利用している投資信託のマザーファンドの基準価額推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



・グラフは、各マザーファンドについて、2007年1月24日を10,000として指数化しています。

資産(マザーファンド)毎の運用状況

<日本株式>

[ファンドのパフォーマンス]

	過去1ヶ月	過去3ヶ月	過去6ヶ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.05%	-8.40%	-4.99%	-	-	-5.85%
ベンチマーク	1.04%	-8.43%	-5.11%	-	-	-5.92%
差	+0.01%	+0.03%	+0.12%	-	-	+0.07%

・ベンチマーク:「TOPIX(東証株価指数配当込み)」

[組入上位5銘柄]

銘柄名	業種	純資産比	BM構成比
トヨタ自動車	輸送用機器	4.3%	4.4%
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.5%	2.7%
みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.9%	1.9%
キヤノン	電気機器	1.8%	1.9%
三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.7%	1.8%
合計		12.3%	12.7%

<日本債券>

[ファンドのパフォーマンス]

	過去1ヶ月	過去3ヶ月	過去6ヶ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.05%	1.54%	0.69%	-	-	1.04%
ベンチマーク	-0.04%	1.52%	0.66%	-	-	1.04%
差	-0.01%	+0.02%	+0.03%	-	-	-0.00%

・ベンチマーク:「NOMURA-BPI総合指数」

[組入上位5銘柄]

銘柄名	クーポン(%)	償還日	純資産比	BM構成比
第237回利付国債	1.500	2012/3/20	2.8%	0.7%
第251回利付国債	0.900	2013/6/20	2.5%	0.4%
第215回利付国債	1.900	2009/9/21	2.4%	0.3%
第220回利付国債	1.700	2010/3/22	2.2%	0.5%
第63回利付国債	1.200	2012/3/20	2.1%	1.2%
合計			12.0%	3.1%

<外国株式>

[ファンドのパフォーマンス]

	過去1ヶ月	過去3ヶ月	過去6ヶ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	5.75%	-3.43%	7.94%	-	-	6.27%
ベンチマーク	5.74%	-3.39%	8.07%	-	-	6.53%
差	+0.01%	-0.04%	-0.14%	-	-	-0.26%

・ベンチマーク:「MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)」

[組入上位5銘柄]

銘柄名	業種	国名	純資産比	BM構成比
EXXON MOBIL CORP	エネルギー	アメリカ	1.9%	2.0%
GENERAL ELECTRIC CO	資本財	アメリカ	1.6%	1.6%
AT & T INC	電気通信サービス	アメリカ	1.0%	1.0%
MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	アメリカ	0.9%	1.0%
CITIGROUP	各種金融	アメリカ	0.8%	0.9%
合計			6.2%	6.4%

<外国債券>

[ファンドのパフォーマンス]

	過去1ヶ月	過去3ヶ月	過去6ヶ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.73%	-0.49%	3.22%	-	-	2.05%
ベンチマーク	1.74%	-0.48%	3.26%	-	-	2.09%
差	-0.01%	-0.00%	-0.04%	-	-	-0.04%

・ベンチマーク:「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)」

[組入上位5銘柄]

銘柄名	クーポン(%)	償還日	国名	純資産比	BM構成比
ドイツ国債	5.000	2011/7/4	ドイツ	1.1%	0.5%
イギリス国債	4.750	2038/12/7	イギリス	0.9%	0.4%
アメリカ国債	3.125	2009/4/15	アメリカ	0.8%	0.2%
アメリカ国債	3.375	2008/12/15	アメリカ	0.8%	0.2%
フランス国債	3.500	2009/1/12	フランス	0.8%	0.3%
合計				4.3%	1.5%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1 17 3

TEL: 0120 375 193

アクサ生命 <http://www.axa.co.jp/life/>

保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)のリスク及び諸費用について

【投資リスクについて】

この保険は積立金額および年金額等が特別勘定資産の運用実績に応じて変動(増減)するしくみの変額個人年金保険です。特別勘定資産の運用は、投資信託を利用して国内外の株式・公社債等で行なっており、株式および公社債の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあります。特別勘定資産の運用実績が積立金額に直接反映されますので、運用実績によっては、ご契約を解約した場合の払いもどし金額等が一時払保険料等を下回る場合があります。

【諸費用について】

ご契約者等にご負担いただくこの保険の費用は、次のとおりです。

【ご契約時】

項目	費用	ご負担いただく時期
契約初期費用	ご契約の締結等に必要な費用 一時払保険料に対して5.0%	特別勘定に繰り入れる際に、一時払保険料から控除します。

【積立期間中および年金支払期間中】

項目	費用	ご負担いただく時期
保険契約管理費	既払年金累計金額と死亡一時金額の合計金額の最低保証、死亡給付金額の最低保証、災害死亡給付金額のお支払い、ならびに、ご契約の維持等に必要な費用 特別勘定の積立金額に対して 年率2.3%	毎日、特別勘定の積立金額から控除します。
運用関係費	特別勘定の運用等に必要な費用 投資信託の純資産額に対して 年率0.2625%程度 (税抜0.25%程度)*	特別勘定にて利用する投資信託において、毎日、投資信託の純資産額から控除します。

* 運用関係費は、主に利用する投資信託の信託報酬の他、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等の諸費用が含まれますが、これらの諸費用は運用資産額や取引量等によって変動するため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することができません。

* 運用関係費は、運用手法の変更・運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

【一般勘定で運用する年金の支払期間中】 年金の種類を変更した場合や「年金払特約(06)」により年金としてお受け取りいただく場合です。

項目	費用	ご負担いただく時期
年金管理費	年金のお支払いや管理等に必要な費用 年金額に対して1.0%*	年金支払日に控除します。

*年金管理費は、将来変更となる可能性があります。

この商品にかかわる費用の合計額は「契約初期費用」、「保険契約管理費」、「運用関係費」の合計額となります。一般勘定で運用する年金の支払期間中は、他に年金管理費がかかります。

【その他の留意事項について】

受取総額保証金額(終身型)

受取総額保証金額の最低保証は、年金を特別勘定終身年金でお受け取りいただく場合に限られます。特別勘定終身年金以外の方法でお受け取りいただく場合や、積立期間中にご契約を解約される場合、もしくは年金受取期間中に積立金額を一括でお受け取りいただく場合には、お受け取りになる金額が一時払保険料を下回る場合があります。

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3
TEL: 0120 375 193
アクサ生命株式会社 <http://www.axa.co.jp/life/>